

(別表)

審査評価基準表

審査項目		審査基準・評価視点	配点	
業務実績	同様、類似業務の実績有無	・過去5年以内に本業務と同様、または類似した業務の実績があるか。	10点	
実施方針・ 実施体制・ 業務フロー	業務執行体制	・実施方針や業務フローが明確で、かつ的確に示されているか。 ・業務遂行のために、専門性や経験を有する適切な人員配置及び役割分担を整えているか。 ・市との連絡・調整・報告が速やかに行える実施体制が整えられているか。	20点	
企画提案書	①計画策定に対する姿勢	特性と課題の的確性	・本市における現状や課題・問題点を的確に把握した提案であるか。	20点
		知識と感心	・本市の他計画との整合性が図られた提案であるか。 ・市政全般について隔たりのない知識と関心を持っているか。	
	②本業務全体についての提案	視点の的確性・創造性	・本業務の目的、内容を的確に捉え、本業務に対する基本的な方針や具体的な取り組み方針が示されているか。 ・本計画を効果的、効率的に実施評価するための提案がされているか。	20点
		企画力・実効性		
	③個別施策についての提案	環境基本計画に関する部分	・現行の本市環境基本計画を踏まえたうえで、計画の目標や実効性に現実感があり、本市の将来的な環境ビジョンを的確に捉えた提案となっているか。 ・本市の地域特性や自然環境等の特徴を捉え、まちづくりや生物多様性、気候変動適応策との連携は図られているか。 ・持続可能な開発目標（SDGs）や脱炭素等の社会・環境情勢や国・県の環境関連施策計画との整合性が図られているか。	25点
地球温暖化対策実行計画に関する部分		・地球温暖化に係る対策を組み込み、本市のカーボンニュートラル実現に向けた提案になっているか。 ・脱炭素施策が地域課題を解決し、地域経済を回し、人口減少を抑制する提案となっているか。 ・地域的心声を十分かつ的確に反映する仕組みがある提案となっているか。 ・市民や事業者など多様な主体を想定した幅広い提案となっているか。		
④追加提案	業務の充実化	・計画の実効性を高める追加提案（本市にとって有益な独自提案）があるか。	10点	
プレゼンテーション能力	説明対応能力	・提案内容が明確に説明され、業務への取組意欲が感じられるか。 ・審査委員の質問に対する回答が明確かつ迅速であるか。	10点	
見積書	見積金額の妥当性	・見積額及び積算内容は、適正に示されているか。 ・見積額が予算額を越えておらず、費用対効果が見込まれるか。	10点	
合 計			150点	